

東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況（令和7年1月実績）

<野菜類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
れんこん	777	95.1	101.3	406	131.5	196.9	822	412
かんしょ	1,133	108.6	109.8	263	106.1	103.6	2,778	274
はくさい	9,897	87.7	82.1	134	268.1	317.6	11,669	139
ピーマン	140	80.7	87.0	770	146.5	138.8	1,474	740

※出典:①東京都中央卸売市場月報から ②平年比は都中央実績の直近5年間の同月平均値から算出(果実類も同じ)

- ・ れんこんは、夏季の高温の影響や作付面積の減少から、前年をやや下回るもほぼ平年並の入荷。価格は、野菜全体の数量不足により高値基調となり、前年を3割以上、平年を9割以上上回った。
- ・ かんしょは、前年、平年を1割弱上回る潤沢な入荷状況。価格も堅調な動きとなり、前年、平年を上回る結果となった。
- ・ はくさいは、夏季の高温・乾燥の影響で小玉傾向や重量不足となり、入荷量は前年、平年を1割以上下回った。加工・業務向けの引き合いが強いことや、レタス、キャベツの高騰を受け量販店からの注文増により堅調に推移し、価格は前年及び平年を大きく上回る堅調な動きとなった。
- ・ ピーマンは、生育遅延から回復傾向も樹勢はやや弱く、全体的に小玉傾向となり入荷量は前年を2割程度、平年を1割程度下回った。野菜全体の高値の影響や絶対量不足から、価格は前年、平年を4割前後上回った。

<果実類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
いちご類	410	86.9	97.5	1,769	116.0	117.3	3,515	1,985

- ・ いちご類は、栃木・福岡・茨城を中心に入荷。育苗期の高温の影響から花芽分化が停滞し、1月の寒さの影響等により、開花や葉の展開にバラつきがあった。そのため、入荷量は前年及び平年よりも少ない入荷。価格については、他県も含めて不足感があり、相場は堅調に推移。価格は前年及び平年を大きく上回った。

<花き>

品目	全国平均価格			数量の前年同時期との比較 %
	直近1週間の 平均価格※ 円/本	前年比※ %	平年比※ %	
フリージア	74	154	140	52

※平均価格(単価)はFAJ(大田市場)市況数値から算出。前年比は当該市況の前年同時期の数値から算出、
また、平年比は直近3年間の数値から算出。

- ・ フリージアは、球根の生育不良から、球根の確保が難しく、全国的に出荷量が減少し、丈が短いものが例年よりも多い状況。昨年に比べ数量が大幅に減少し、価格については、前年及び平年と比較しても大幅に高値で推移した。